

第2章 経済と流通の基礎

1. 経済のしくみとビジネス

基礎徹底マスター 学習の要点整理と確認 | 教科書 p. 24~

1 わたしたちの生活と経済

経済の基本的なしくみと、ビジネスとの関係について学ぶ。

1 わたしたちが行う経済活動

わたしたちは、毎日の生活のなかで必要な1. _____を手に入れて、2. _____を満たすための営みを行っている。これを経済生活という。つまり、わたしたちは、3. _____を中心とした4. _____を行っているのである。

2 経済のしくみ

消費を中心とするわたしたちの経済生活は、さまざまな商品を効率よく5. _____る活動と、生産された商品を生産者から仕入れて消費者に売るとか、生産地から消費地と届けるといった6. _____という活動によって支えられている。この生産と流通と費という3つの働きをつなぐを7. _____という。

3 経済の主体

国の経済は、家計・企業・財政という3つの8. _____が、それぞれ独自の経済活動を行い、それでいて全体としては9. _____しながら成り立っている。そして、この経済のしくみを一国でとらえた場合を10. _____といい、貿易などによる他の国々とのびつきも含めてとらえた場合を11. _____という。

a. 12. _____	わたしたちの家庭を消費活動を行う経済主体としてとらえたもの
b. 13. _____	生産・流通活動を行う経済主体
c. 14. _____	国や15. _____を経済の主体としてとらえたもの

4 経済の発展を担う企業の活動

経済の発展に重要な役割を担っているのが、ビジネス活動を行う16. _____である。企業が17. _____は、国の経済全体を成り立たせ、かつ、活性化させているものとも基礎的な活動となっている。

2 経済をささえるビジネス

企業が行うビジネスとはいったいどのようなものなのか、具体的に考える。

1 ものを生産するビジネス

品質や価格、18. _____への配慮などにこだわることで、より19. _____の高い商品（もの）を開発し、消費者のニーズを満たす。

2 サービスを生産するビジネス

消費者向けには旅行代理店やフィットネスクラブ、高齢者の20. _____など、企業向けには人材の21. _____や業務の一部請負など、さまざまなものがある。なお、このビジネスには、生産する企業が相手に直接、サービスを提供するという特徴がある。

3 ものを消費者に流通させるビジネス

小売業者は、消費者の22. _____を満たす商品を、店舗ごとにそれぞれ工夫を凝らした方法で販売する。また、23. _____は、小売業者が求める商品を生産者から仕入れ、小売業者に販売する。

4 流通をより円滑にするビジネス

a. 金融	銀行は企業に24. _____をし、保険会社は企業に安心を提供する。
b. 25. _____	運送会社はものを輸送し、倉庫会社はものを保管する。
c. 情報通信	情報通信サービス会社は情報の26. _____・発信を支援する。

5 ビジネスとは

ビジネスとは、生産・流通・消費という経済のしくみのなかで、27. _____を目的として28. _____が行う事業活動といえる。

6 ビジネスの役割

どのビジネスも経済の原動力となり、わたしたちの生活を便利にし、豊かにする役割をはたしている。

ビジネスの発展・拡大 → 働く場所の増加と収入の安定 → 安心して生活できる社会の実現

企業による利益の獲得

出資者への利益分配 → 新たな出資 → 新しいビジネスの育成 → ビジネスの拡大
29. _____の納付 → 30. _____の整備 → 便利な生活の実現 → 生活の向上
利益の蓄積と活用 → 新商品の開発 → 新分野のビジネスの誕生 → 夢や希望の実現

3 経済活動の基本的な考え方

日常生活を振り返りながら、経済活動の基本的な考え方について学ぶ。

1 商品をつくるために必要なもの

企業が商品を生産するためには、次の31. _____ が必要である。

a. 土地	工場や事務所などを建てる土地、気候・日光・鉱物・水といった32. _____
b. 33. _____	商品の生産に用いられる道具、部品、機械、工場など
c. 労働力	工場の作業員、ビジネスの企画立案者、企業の34. _____ といった人材

2 生産要素には限りがある

ビジネスにおいて、企業は消費者の欲しがる商品は何かを考えるが、生産要素には35. _____ があるため、それを36. _____ に使い、どんな商品をつくるかを選択している。

3 ビジネスは選択の連続

どちらか一方を選択すれば、もう一方をあきらめなければならない状態を37. _____ といい、それによって失うものの価値を38. _____ という。企業は、限られた条件のなかで、複数の選択肢のなかから一つだけを選ぶ。そのさい、直接的に支払う金銭と機会費用の両方を考慮している。

答

1. 商品 2. 欲求 3. 消費 4. 経済活動 5. 生産 6. 流通 7. 経済 8. 経済主体 9. 循環 10. 国民経済 11. 国際経済 12. 家計 13. 企業 14. 財政 15. 地方公共団体（地方自治体） 16. 企業 17. ビジネス 18. 環境 19. 付加価値 20. 介護 21. 派遣 22. ニーズ 23. 卸売業者 24. 資金提供 25. 物流 26. 収集 27. 利益 28. 企業 29. 税金 30. 社会資本 31. 生産要素 32. 天然資源 33. 資本 34. 経営者 35. 希少性 36. 効率的 37. トレード・オフ 38. 機会費用

Let's Study >>>

1. 次の用語の読みをひらがなで書きなさい。ただし、英単語などはカタカナで書きなさい。

(1) 斬新	(2) 貢献	(3) 瞬時	(4) 極秘
(5) 振興	(6) 景気循環	(7) 仕訳	(8) 検索

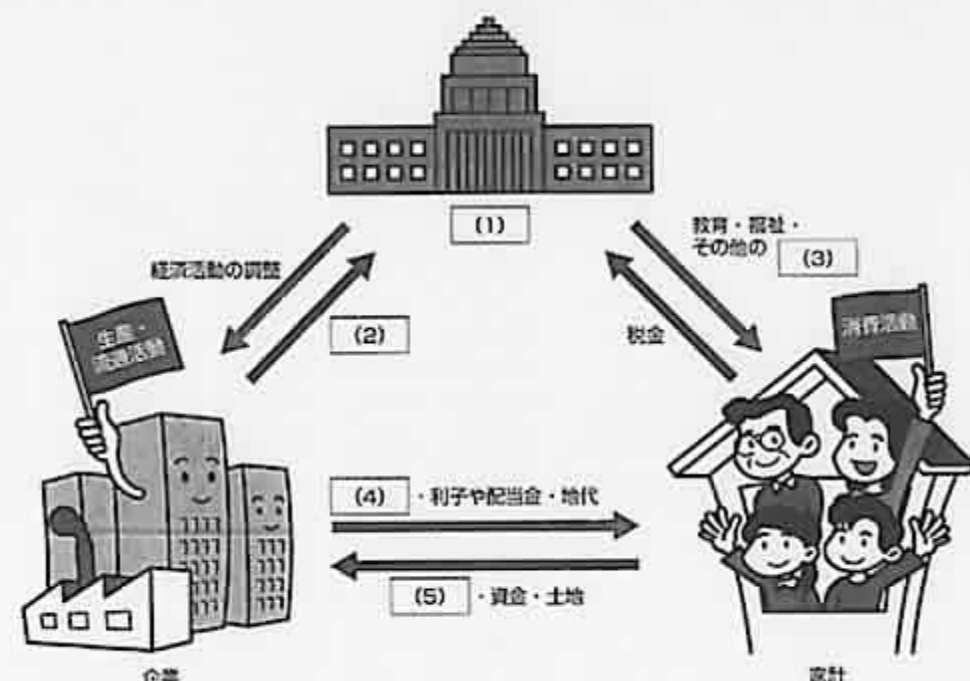
(9) 徴収	(10) 把握	(11) 介護	(12) 派遣
(13) 希少性	(14) trade-offs	(15) 報酬	(16) 犠牲

2. 次の(1)～(5)について、下線部が正しいときは○を記入し、誤っているときは訂正しなさい。ただし、正しいものを訂正した場合は誤答とし、すべてに○を記入した場合は5問全部を無効とする。

- (1) 保険会社は、企業から手数料をとり、損害が発生したときにその埋めあわせをする。
- (2) 資金提供や保険など、資金を活用するビジネスを金融という。
- (3) ものを運送したり、保管したりするビジネスを物流（物的流通）という。
- (4) 倉庫会社は、企業に倉庫の販売などをして、ビジネスの効率化をはかっている。
- (5) 情報通信サービス会社は、企業にインターネット利用のサービスを提供している。

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

3. 図は3つの経済主体のそれぞれの関係を示したものである。図中の(1)～(5)の□に当てはまるものを解答群から選びなさい。



〈解答群〉 ア. 労働力 イ. 公共サービス
 ウ. 賃金 エ. 財政
 オ. 税金 カ. 国会

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

ばならないものの価値を (5) という。

〈解答群〉 ア. 付加価値 イ. 消費者 ウ. 選択

エ. 機会費用 オ. 希少性

カ. トレード・オフ

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

4. 次の(1)～(5)のうち、条件に当てはまるものにはAを、それ以外にはBを記入しなさい。ただし、すべてに同一の記号を記入した場合は5問全部を無効とする。

・条件…商品を生産するための三大生産要素に含まれるもの

(1) 資本 (2) 技術 (3) 労働力

(4) 情報 (5) 土地

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

5. 次の(1)～(5)の□に当てはまるものを解答群から選びなさい。

商品を生産するための生産要素には (1) があるため、(2) の欲しがるすべての商品を生産することはできない。そこで、(3) が行われることになるのであるが、どれかを選べば、残りはあきらめなければならない。このような状態を (4) といい、あきらめなけれ

第3章 ビジネスの担い手

1. ものの生産者 2. サービスの生産者

基礎徹底マスター 学習の要点整理と確認 | 教科書 p. 60~67

1. ものの生産者

1 ものの生産者の役割

ものの生産者は、環境に配慮しながら、消費者ニーズを満たす1. _____を製造し、それを商品として市場に提供して、2. _____の実現をはかる。

2 ものの生産者の種類

産業区分	種類	業務内容
第一次産業	農業・林業・3. _____	4. _____からもたらされるものを収穫する
5. _____	鉱業・採石業・砂利採取業	鉱物の採掘や、採石を行う
	建設業・6. _____	原材料を7. _____して製品をつくり出す

3 ものの生産者のビジネス

a. 安全に配慮した製品づくりの必要性	8. _____の施行により、製造業者には、製品被害への損害賠償責任が負わされている。
b. 環境に配慮した製品づくりの必要性	9. _____をめざし、各種リサイクル法が施行され、ゴミの減量対策や10. _____の活用が社会全体で推進されている。

4 ものの生産者の動向

生産者がすすめる、商品開発への技術導入と製品の海外生産について学ぶ。

1 商品開発と新たな技術の活用

日々変化する消費者ニーズに対応し、従来よりも11. _____で魅力的な商品をつくるため、生産者は、新たな技術をすばやく12. _____に取り入れている。

2 グローバル化にともなう海外生産

すぐれた品質の製品をできるだけ低価格で生産・供給するため、生産者は、以前から、13. _____の削減が可能な海外で生産を行ってきた。さらに近年では、円高の影響で

14. _____の商品にもそれが広がり、よりいっそう海外生産がすすむ傾向にある。

2. サービスの生産者

1 サービスの生産者の役割

サービスを生産する企業のことをサービス業者といい、彼らは消費者や企業に対してサービスを提供し、15. _____の質の向上や16. _____の合理化を支援する。

2 サービスの生産者の種類

a. 消費者に17. _____を与えるサービス業者	宿泊業、娯楽業、飲食店など
b. 生活を18. _____にするサービス業者	洗濯業、家事・配達飲食サービス業など
c. 企業の19. _____を助けるサービス業者	広告代理業、人材派遣業など

3 サービスの生産者のビジネス

サービス業者はビジネスを展開するにあたり、サービスの質の向上と20. _____の引き下げに努力することが大切である。

4 サービスの生産者の動向

どのようなサービス業が成長しているのかを学ぶ。

1 ライフスタイルの変化とサービス業

成長を続けるサービス業のなかでも、とくに21. _____の変化や消費者のライフスタイルの変化に対応したサービス業が成長し、拡大している。

〔背景〕人口に対する22. _____の割合の増加、フルタイム就労の23. _____の増加など

2 業務委託ビジネスの拡大

企業が業務の一部を委託する24. _____が増えており、25. _____や人材派遣業など、これに対応するサービス業が成長し、拡大している。

〔業務を委託する企業の意図〕コストの引き下げ、本来の業務への専念

3 サービス業と製造業の融合

製造業では、たんに商品を製造・販売するだけでなく、商品にどのようにサービスを付け加えるかが成功のカギになっており、製造業とサービス業の26. _____がはじまっている。

答

1. 製品 2. 顧客満足 3. 漁業 4. 自然 5. 第二次産業 6. 製造業 7. 加工 8. 製造物責任法
9. 循環型社会 10. 再生資源 11. 高性能 12. 商品開発 13. 人件費 14. 海外市場向け 15. 生活
16. ビジネス 17. 楽しさ 18. 便利 19. 業務 20. コスト 21. 社会環境 22. 高齢者 23.
女性 24. アウトソーシング 25. 情報サービス業 26. 融合

Let's Study >>>

1. 次の用語の読みをひらがなで書きなさい。ただし、英単語などはカタカナで書きなさい。

(1) 廃棄	(2) 繊維	(3) 漁業	(4) 欠陥
(5) PL (product liability) 法	(6) LED (light emitting diode)		
(7) hospitality	(8) 著述	(9) outsourcing	(10) 融合

2. 次の(1)~(5)のうち、条件に当てはまるものにはAを、それ以外にはBを記入しなさい。

ただし、すべてに同一の記号を記入した場合は5問全部を無効とする。

・条件…第二次産業に属するもの

- (1) 林業 (2) 建設業 (3) 娯楽業
(4) 鉱業 (5) 製造業

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

3. 次の(1)~(5)の□に当てはまるものを解答群から選びなさい。

1995年、□(1)を目的として製造物責任法が施行された。これにより、製品の□(2)が原因で人やものに損害を与えた場合には、その製品の□(3)が□(4)を受けた人に□(5)をする責任を負うことになった。

〈解答群〉ア. 製造者 イ. 欠陥 ウ. 生産者

エ. 損害賠償 オ. 被害

カ. 消費者保護

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----

4. 循環型社会をめざすこんにち、さまざまな「リサイクル法」が施行されているが、そのなかから3つの具体的な名称(通称)を記入しなさい。

「建設リサイクリング法」「食品リサイクル法」

5. 次の(1)~(5)について、下線部が正しいときは○を記入し、誤っているときは訂正しなさい。ただし、正しいものを訂正した場合は誤答とし、すべてに○を記入した場合は5問全部を無効とする。

- (1) 海外生産の増大がビジネスのシステム化につながっている。
(2) 顧客を思いやり、手厚くもてなして満足してもらうことをホスピタリティという。
(3) 正規の勤務時間を完全に勤務することをパートタイム就労という。
(4) 企業によるアウトソーシングのおもな目的は、コストの引き下げと本来の業務への専念である。
(5) ピザや弁当の店頭販売は、製造業とサービス業が融合したものである。

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
-----	-----	-----	-----	-----